

北海道高等学校教育研究大会 第56回 大会案内

研究主題	「未来を担う人を育む北海道高等学校教育の創造」
大会期日	平成31年1月9日（水）、10日（木）
主 催	北海道高等学校教育研究会
後 援	北海道教育委員会 札幌市教育委員会 北海道高等学校長協会 北海道私立中学高等学校協会

《第1日目》 全 体 集 会 平成31年1月9日（水）

場 所 札幌市民交流プラザ 札幌文化芸術劇場 hitaru
札幌市中央区北1条西1丁目
札幌市営地下鉄「大通駅」下車5分

日 程	12:00	～	13:00	受 付
	13:00	～	13:40	開 会 式
	13:40	～	15:10	全体講演

講 演

演 題 「AI時代の教育～社会はどこへ向かうか」

講 師 国立情報学研究所社会共有知研究センター センター長・教授
一般社団法人教育のための科学研究所 代表理事・所長

新井 紀子 氏



【講師プロフィール】

東京都出身。一橋大学法学部およびイリノイ大学数学科卒業、イリノイ大学5年一貫制大学院数学研究科単位取得退学（ABD）。東京工業大学より博士（理学）を取得。専門は数理論理学。数学以外の主な仕事として、教育機関向けのコンテンツマネジメントシステムNetCommonsや、研究者情報システムresearchmapの研究開発がある。

2011年より人工知能プロジェクト「ロボットは東大に入れるか」プロジェクトディレクターを務める。

2016年より読解力を診断する「リーディングスキルテスト」の研究開発を主導。

【著 書】

「ハッピーになれる算数」「生き抜くための数学入門」（イーストプレス）

「数学は言葉」（東京図書）、「コンピュータが仕事を奪う」（日本経済新聞出版社）

「ほんとうにいいの？デジタル教科書」（岩波書店）

「AI vs. 教科書が読めない子どもたち」（東洋経済新報社）など。

《第2日目》 教科別集会 平成31年1月10日(木)

部会	主 題	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	
国語	主体的・対話的で深い学びの実践 ～育成する力の明確化を目指して～			9:45 受付	10:15 開会式	講演 天徳大学教養教育科 教授 鹿内 信善 氏		昼食				研究発表・情報交換			15:15 閉会式			
地歴 公民	広い視野に立ち、主体的に生きる資質・能力を育む学習指導の工夫・改善			受付	総開会式	(世界史)講演 北海道イストラミックスアエティ(札幌マシジ) イマーム ムハンマド・イスマーイール 氏 (日本史)講演 北海道博物館 学芸主査 東 俊佑 氏 (地理)講演 NPO法人全国G空間情報技術研究会 理事長 碓井 照子 氏 (倫理・現代社会)講演 北海道大学法学研究科・公共政策大学院 准教授 吉田 徹 氏 (政経)講演 JICA北海道市民参加協力課 課長補佐 野吾 奈穂子 氏		昼食				研究発表・協議 (各分科会ごと)			閉会式			
数学	言語活動を充実し、確かな学力を確立する数学教育			9:15 受付	9:45 総開会式	講演 文部科学省初等中等教育局 視学官 長尾 篤志 氏		12:15 休憩				13:45 研究協議			15:45 閉会式			
理科	豊かな科学的自然観を育成する理科教育はどうあるべきか 主体的・対話的で深い学びを重視した指導法の研究・実践 自ら探究する力を育む実験・観察の研究・実践			受付	総開会式	全体講演 文部科学省 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 教科調査官 野内 頼一 氏		休憩			12:45 (物理)講演 北海道大学理学研究院 教授 鈴木 久男 氏 (化学) 研究発表 研究協議 (生物)講演 北海道大学理学研究院 教授 増田 隆一 氏 (地学)講演 北翔大学教育文化学部教育学科 准教授 横山 光 氏 (理科総合)講演 北海道大学工学部生命工学科 教授 水谷 武臣 氏		14:10 研究発表 研究協議			閉会式		
保健 体育	主体的・対話的で深い学びのある保健体育授業をめざして			受付		講演 札幌医科大学スポーツ健康政策学部スポーツ教育学科 教授 佐藤 豊 氏		11:40 研究発表 研究発表		昼食・休憩		研究発表	講評 研究協議	道教委 インフォ メーション	閉会式			
養護	現代的な健康課題の解決と学校保健活動の推進をめざして			9:20 受付	9:40 開会式	9:50 研究発表	11:10 情報提供	11:40 総開会式		昼食		13:20 講演 株式会社ルネッサンス・アイズ 哲学者 岸見 一郎 氏		20 閉会式	会場復元			
芸術	豊かな感性を拓く芸術教育			受付	20 開会式	講演 北海道立近代美術館 主任学芸員 齊藤 千鶴子 氏		昼食				分科会Ⅰ(研究発表)13:00～14:00 分科会Ⅱ(研究協議)14:10～15:00	休憩	15:10 部会総会 実践報告 研究協議 (授業改善)	50 閉会式	15:55		
英語	21世紀に生きる地球市民を育む英語教育 ～新しい流れに対応する授業をめざして～ English Education in the 21st Century: Fostering Global Citizenship ～ In Pursuit of New Wave of English Teaching ~			受付	9:40 開会式	講演 敬愛大学英語教育開発センター長 国際学部国際学科 教授 向後 秀明 氏		休憩			13:10 研究(実践) 発表Ⅰ	14:10 14:20 休憩	研究(実践) 発表Ⅱ		15:50			
家庭	生涯を見通して生活を創造する力を育む家庭科教育			9:20 受付	9:40 総開会式	講演 前札幌市男女共同参画課長 廣川 衣恵 氏		12:10 昼食・休憩				13:10 研究発表・研究協議	14:50 講評	15:20 閉会式				
農業	グローバル化に対応するため、科学的視点を踏まえた農業教育の創造 学校農場を活用した農業クラブ活動の充実			受付	開会式	講演 地方独立行政法人北海道総合研究機構 農業研究本部長兼 中央農業試験場長 竹内 徹 氏	連絡	昼食				研究協議		閉会式				
工業	社会の発展に貢献する工業教育の創造と実践			受付	総開会式	講演 株式会社デンソー-技研センター デンソー工業学園学長 鯉江 充治 氏		昼食				研究発表・研究協議						
商業	未来を拓く有為な人材を育成するビジネス教育			受付	開会式	10:10 講演 古民家Gallery 店主 石川 圭子 氏		11:40 昼食				研究発表①②	14:20 研究協議		15:50 閉会式			
水産	変化の激しい時代をきり拓く水産・海洋教育はいかにあるべきか	事前打ち合わせ		受付	開会式	講演 札幌大谷大学社会学部地域社会学科 教授 山下 成治 氏 社会連携センター長		休憩				研究発表 研究協議	研修報告 講評	部会総会 閉会式				
情報	「学習活動をデザインする」研究開発の推進 問題解決への心の構え、個々からコミュニ ティへ			受付	開会式	ワークショップ		昼食・企業展示				講演 東京都立町田高等学校 指導教諭 小原 格 氏		閉会式 総会				

教科別集会会場案内

部会	会場名	所在地(電話番号)	交通機関
国語	札幌市民交流プラザ クリエイティブホール	札幌市中央区北1条西1丁目 ☎(011)271-1000	<ul style="list-style-type: none"> 地下鉄 東西線、南北線、東豊線「大通駅」(31番出口)から 徒歩約2分 ★地下鉄大通駅地下通路直結 市電 「西4丁目」停から 徒歩約12分 J R 「札幌駅」南口から 徒歩約10分 バス 「時計台前」または「北1条」停留所から 徒歩約2分
地歴 公民	北海道札幌英藍 高等学校	札幌市北区篠路町篠路372番地67 ☎(011)771-2004	<p>※当日は駐車することができませんので、公共交通機関でお越しください。近隣にコインパーキング等ありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> J R 学園都市線 「拓北駅」下車 徒歩約18分 中央バス あいの里・篠路線[22] 札幌ターミナル、あいの里教育大学駅接続 「英藍高校」下車 中央バス あいの里教育大線[麻24] 麻生駅、新琴似駅、あいの里教育大学駅接続 「英藍高校」下車
数学	札幌エルプラザ	札幌市北区北8条西3丁目 ☎(011)728-1222	<ul style="list-style-type: none"> J R 「札幌駅」(北口)より 徒歩3分 地下鉄南北線「さっぽろ駅」より 徒歩7分 地下鉄東豊線「さっぽろ駅」より 徒歩10分 (札幌駅北口地下歩道12番出口横から建物の中まで直通)
理科	市立札幌平岸 高等学校	札幌市豊平区平岸5条18丁目1-2 ☎(011)812-2010	地下鉄南北線「澄川駅」 徒歩10分
保健 体育	北海道建設会館 大ホール	札幌市中央区北4条西3丁目1番地 ☎(011)261-6218	J R 「札幌駅」(南口)から 徒歩3分
養護	札幌市教育文化会館	札幌市中央区北1条西13丁目 ☎(011)271-5821	<ul style="list-style-type: none"> 地下鉄 東西線「西11丁目」下車(1番出口)から 徒歩5分 バス J R 札幌駅バスターミナルから 中央バス(円山經由小樽行)、J R バス(小樽行、手稲営業所、手稲鉾山行) 乗車、「北1条西12丁目」下車 徒歩1分
芸術	札幌大谷大学	札幌市東区北16条東9丁目1番1号 ☎(011)742-1651	<ul style="list-style-type: none"> 地下鉄東豊線「東区役所前」下車(2・3番出口) 徒歩7分 地下鉄東豊線「環状通東」下車(1番出口) 徒歩7分 中央バス[東17] 北光線「大谷学園前」下車 徒歩5分 中央バス[東19] 北光・北口線「大谷学園前」下車 徒歩5分
英語	北星学園大学	札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号 ☎(011)891-2731	地下鉄東西線「大谷地駅」(1番出口)より出て、左手陽だまりロード(サイクリングロード)を西へ 徒歩7分
家庭	札幌エルプラザ 大研修室	札幌市北区北8条西3丁目 ☎(011)728-1222	<ul style="list-style-type: none"> J R 「札幌駅」(北口)より 徒歩3分 地下鉄南北線「さっぽろ駅」より 徒歩7分 地下鉄東豊線「さっぽろ駅」より 徒歩10分 (札幌駅北口地下歩道12番出口横から建物の中まで直通)
農業	ホテルライフオート札幌	札幌市中央区南10条西1丁目 ☎(011)521-5211	地下鉄南北線「中島公園駅」(1番出口)より 徒歩約3分
工業	ANAクラウンプラザホテル札幌	札幌市中央区北3条西1丁目2-9 ☎(011)221-4411	<ul style="list-style-type: none"> J R 「札幌駅」(南口)より 徒歩7分 地下鉄南北線「さっぽろ駅」(21番出口)より 徒歩1分 新千歳空港より 車で70分、バスで90分
商業	札幌市教育文化会館	札幌市中央区北1条西13丁目 ☎(011)271-5821	<ul style="list-style-type: none"> 札幌市営地下鉄東西線「西11丁目駅」(1番出口)から 徒歩5分 市電「西15丁目」停から徒歩10分 J R 北海道バス・北海道中央バス「北1条西12丁目」から 徒歩1分
水産	北海道小樽水産 高等学校	小樽市若竹町9番1号 ☎(0134)23-0670	<ul style="list-style-type: none"> J R 「小樽築港駅」下車 徒歩5分 J R 「小樽駅」中央バス(桜町、新光町行き)乗車 「小樽築港駅」下車 徒歩5分
情報	北海道札幌北 高等学校	札幌市北区北25条西11丁目 ☎(011)736-3191	<ul style="list-style-type: none"> 地下鉄南北線「北24条駅」から1.1Km 徒歩約10分 J R 学園都市線「新川駅」から1.7Km 徒歩約15分

※各会場ともに冬期は特に駐車場はありませんので、自家用車をご遠慮ください。

◎大会参加申込

申込方法 大会参加を希望する方は、学校長または所属長を通じ、各学校または所属機関ごとに、本部事務局までお申し込みください。

なお、参加申込要領は北海道高等学校教育研究会のホームページでご確認ください。

申込期間 参加申込の受付期間は11月21日（水）から11月30日（金）までとなっています。
この期間を過ぎたら、当日会場に設けた「当日参加受付」で参加手続きを行ってください。

参加料 会員の方は2000円、非会員の方は3500円となります。参加申込要領に従って、各学校または所属機関ごとにお支払ください。

高等学校教員の方は2日間のいずれかしか参加できない場合でも参加料は同じです。一般参加の対象となりません。

一般の方の参加料は、1日目の全体集会在1000円、2日目の教科別集会在1500円となります。

なお、一般の方への研究紀要のお届けはありませんので、ご了承ください。

大会参加証 「大会参加証」は、12月中旬までに、学校長または所属長あてにお送りしますので、お受け取りください。この参加証は、研究大会1日目の全体集会の受付で、「大会要項」と引き換えとなりますので、大切に保管してください。

【お願い】 参加申込や参加料の納入が遅れると、参加証の発送作業が遅れます。早めの手続きにご協力をお願いします。

◎大会受付

受付要領 参加証のうち「全体集會：参加証（兼大会要項引換券）」を切り取って、全体集會の受付に提出し、「大会要項」をお受け取りください。

参加証には、あらかじめ「氏名」、「学校名」を記入のうえ、会場にお越しください。

受付時間 受付時間は 12：00 から 13：00 までです。それ以降は、本部事務局までお越しください。

なお、開場は 12：00 です。それまで入場できませんので、よろしくお祈いします。

◎札幌市民交流プラザ（札幌文化芸術劇場 hitaru）



* 地下鉄大通駅から西2丁目地下歩道より直結(31番出口)

事務局より

先日、勤務校の同窓会に参加させていただきました。皆さんが楽しく高校時代の思い出話をされており、その笑顔には青春に得られた感性の表れを感じました。

学習指導要領改訂の背景に、情報化やグローバル化などの加速度的進展、AIの飛躍的な進化による社会的進展があげられています。人知を超える予測困難な時代に、AIにどのような目的をあたえ、どのように活用するかは、人が持つ感性によるところが大きいのではないかと思います。

「どのような未来を創っていくのか？」という問いに、子どもたちが感性を豊かに働かせ、多様な他者と協働し、主体的に納得解を見いだしていく。「未来の創り手」として必要となる資質・能力を、社会と連携しはぐくむことが「社会に開かれた教育課程」として高校教育に求められていることだと考えます。

子どもたちが30年後に再会し、笑顔で高校時代を語り合ってほしいと思いながら、全体会のご講演を皆様とともに拝聴したいと思っております。1月9日（水）hitaruで事務局一同、お待ちしております。

高教研本部事務局

〒064-8535 札幌市中央区旭ヶ丘6丁目5-18 市立札幌旭丘高等学校内

Tel 011-513-2238 Fax 011-513-2244

e-mail info@d-kokyoken.jp